



市民活動サポートセンターとやま



あなたの色はどんな色？

2024 年度年次総会

日時：2024 年 6 月 22 日(土)13 時 30 分より

場所：富山市山室

PCTOOL 山室ベースにて

特定非営利活動法人

市民活動サポートセンターとやま

市民活動サポートセンターとやま (C A S T)

Citizens Activities Support center Toyama

2024 年度年度総会次第

第1部

1. 開会
2. 開会あいさつ
3. 議長選出・議事録担当選出
4. 2023 年度事業報告・決算承認の件
5. 2024 年度事業計画（案）・予算（案）承認の件
6. その他
7. 閉会

第2部

○交流会

- ・富山県内で活動する市民団体の方々のピッチと交流

テーマ

「新しい出会いと協働の可能性の検討」

2023 年度

特定非営利活動法人市民活動サポートセンターとやま事業報告

2023 年度は市民が自発的に地域で課題解決のための活動を始め
る事の支援を通して市民社会の実現をミッションとして、地域の発展
に協力してきました。

市民活動サポートセンターとやまのミッションから 2023 年度概要

1)市民活動・コミュニティビジネスへの支援

- ・長く続く地域活動や NPO がマンネリ化して活性化していない
- ・変化の中で地域の課題に対してチャレンジを始めた個人が生まれてきている

2)市民協働の推進

- ・行政と市民、企業と市民、行政と企業など得意を生かした協働の形を支援
- ・お互いの不得意を補い合う事業の形のコーディネート
- ・成功モデルをつなげていく

3)市民セクターの形成

- ・市民活動を支える市民の層を厚くする
- ・市民の中で芽生えるきづきを育て、繋げていく

1)市民活動・コミュニティビジネスへの支援

県内で活動を行っている団体・個人に対し相談、支援活動を行いました。

- 団体設立の相談、運営の相談などを行う相談活動・受け付け 35 団体 8 個人
- 実際の活動へ直接参加して設立・運営支援 コンサルタント活動
 - ・滑川市「街 ing なめりかわ」(運営支援)
 - ・学生団体「あなろまっち」(協力)
- 市民活動団体へのセミナー開催
 - ・プロジェクトマネージャーNotion 講座
- 市民活動団体への IT 支援
 - ・Zoom 配信サポートなど 4 件
 - ・活動の現場を聞いてみよう (団体代表の方へのヒアリング) 27 件

2)市民協働の推進

県内の協働事業を行っている団体相互の関係をコーディネートし、その事業の運営を支援して行く中で、協働の意識を高め有効性を実感していただき、今後の活動に活かしてもらえよう支援活動を行いました。

- 行政・企業・市民団体の連携活動のコンサルタント活動 3 件
- 子育て支援のワークショップ開催協働コーディネート活動及び事業実施 1 件
 - ・BP(ベビープログラム)開催 南砺市との協働事業

3)市民セクターの形成

よりよい地域を作っていくためにそこに住んでいる人の市民意識を高め地域の主役として市民が活躍できる場を形成していくためのコーディネート活動や自団体の構成メンバーも広く他団体と密接につながり、情報を共有し意識を高めていくための活動を行いました。

- 災害時現地で活動している団体への支援（義援金募金活動など）

- ・富山県内 311 ネット
- ・災害現地 七尾未来基金 85,200

- 市民活動団体の相互の交流

- ・おしゃべりカフェの開催

- NPO のための ICT 支援ネットワーク（全国規模）への参加協力

- ・市民活動団体の ICT 利用基準の作成

- 他域の支援センターとの連携

- ・日本 NPO センターCEO 会議などへの参加

- 広報、その他の活動

- ・“ポットラック・アクションプログラム”活動
- ・HP の運用、facebook の広報活動など

活 動 計 算 書

〔税込〕（単位：円）

市民活動サポートセンタとやま

自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月31日

【経常収益】			
【受取会費】			
正会員受取会費		226,000	
【事業収益】			
その他事業収入		511,574	
【その他収益】			
受取 利息	7		
雑 収 益	50,000	50,007	
経常収益 計			787,581
【経常費用】			
【事業費】			
（人件費）			
人件費計	0		
（その他経費）			
支払報酬料	355,917		
印刷製本費（事業）	1,900		
会場使用料等（事業）	20,770		
通信運搬費（事業）	39,498		
支払手数料（事業）	14,110		
支払寄付金	182,200		
雑 費（事業）	13,200		
その他経費計	627,595		
事業費 計			627,595
【管理費】			
（人件費）			
給料 手当	104,700		
人件費計	104,700		
（その他経費）			
旅費交通費	60,150		
通信運搬費	39,825		
地代 家賃	70,000		
接待交際費	5,000		
諸 会 費	20,000		
会 議 費	39,250		
支払手数料	1,320		
雑 費	8,950		
その他経費計	244,495		
管理費 計		349,195	
経常費用 計			976,790
当期経常増減額			△189,209
【経常外収益】			
経常外収益 計			0
【経常外費用】			
経常外費用 計			0
税引前当期正味財産増減額			△189,209
法人税、住民税及び事業税			81,000

活 動 計 算 書

〔税込〕（単位：円）

市民活動サポートセンタとやま

自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月31日

当期正味財産増減額	△270,209
前期繰越正味財産額	1,344,304
次期繰越正味財産額	1,074,095

財 産 目 録

市民活動サポートセンタとやま
全事業所

[税込] (単位: 円)
2024年 3月31日 現在

《資産の部》

【流動資産】			
(現金・預金)			
現金	227,036		
普通 預金	1,070,259		
ゆうちょ普通	(486,922)		
労働金庫普通	(583,337)		
現金・預金 計	1,297,295		
(売上債権)			
未 収 金	200,000		
売上債権 計	200,000		
流動資産合計		1,497,295	
資産合計			1,497,295

《負債の部》

【流動負債】			
未 払 金	143,664		
預 り 金	198,536		
未払法人税等	81,000		
流動負債合計		423,200	
負債合計			423,200
正味財産			1,074,095

貸 借 対 照 表

市民活動サポートセンタとやま
全事業所

[税込] (単位: 円)
2024年 3月31日 現在

《資産の部》

【流動資産】			
(現金・預金)			
現金	227,036		
普通 預金	1,070,259		
現金・預金 計	1,297,295		
(売上債権)			
未 収 金	200,000		
売上債権 計	200,000		
流動資産合計		1,497,295	
資産合計			1,497,295

《負債の部》

【流動負債】			
未 払 金	143,664		
預 り 金	198,536		
未払法人税等	81,000		
流動負債合計		423,200	
負債合計			423,200

《正味財産の部》

前期繰越正味財産	1,344,304		
当期正味財産増減額	△270,209		
正味財産合計			1,074,095
負債及び正味財産合計			1,497,295

監査報告書

特定非営利活動法人市民活動サポートセンターとやま
代表理事 能登 貴史殿

2024 年 6 月 17 日

監事 高木 久斗 

私は、特定非営利活動促進法第 18 条の規定に基づき、2023 年度(2023 年 4 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日)の特定非営利活動法人市民活動サポートセンターとやまの業務及び財産の状況について監査を行いました。

監査の結果、法人の業務は法令、定款及び 2020 年度の活動方針、事業計画に基づき適正に執行され、会計処理は一般に公正妥当と認められる会計原則に則って適正に処理されているものと認めます。

以上

2024 年度活動計画（案）

特定非営利活動法人
市民活動サポートセンターとやま

趣 旨

地域での少子高齢化などに伴い、富山県内でも地域力の低下、もしくは崩壊が始まっています。また地域の課題は多様性を増して来ています。これは、行政だけでも、地域の住民だけでも解決できない問題になってきています。現状様々な取り組みが始まっていますが、地域に住んでいる市民が自分たちの問題として、考え、自発的行動を様々なセクターと一緒にあって、協働して新しい地域を作っていかなければなりません。

近年、休眠預金活動などを含めて行政や、各種団体、業界団体などで中間支援的な動きの必要性が語られるようになってきた。市民活動を取り巻く環境としては好ましい形ができつつあるのを感じられる。しかしその活動を底支えする市民からの各団体への支援の動きはまだまだ進んでいないのが現状です。また新しい市民活動の団体も増えてきており、好ましい状況になってきたが、ノウハウの蓄積や IT 化の動きがまだ充分と言える状況になっておらずその活動も孤立しがちな状況です。

市民の自発的な活動を促進し支援する当センターとして 2024 年度は組織基盤の整備、事業の継続スキルアップと一般の方への広報に重点を置き事業を計画いたします。

・ 2024 年度事業テーマ

「 将来に向けた活動への新しい形の応援 」

今までの相談を受け付け、セミナーを受講してもらうという応援はもとよりその地域、団体の目標達成に向けた結果まで視野に入れたサポート体制の確立

1. 市民活動応援【ミッションを明確にし、活動基盤を整える】

- 設立、運営相談（随時）
- 効果的講座の開催と応援（市民団体への会計セミナーの開催、全国との連携）**新**
- ファシリテーター派遣及各養成事業（ファシリテーショングラフィックセミナーなど）**新**
- 活動の現場を聞いてみよう！（団体代表者のヒアリング）団体の活動を聞いてみよう！**新**

2. 市民協働の推進【協働推進のための可能性を探る】

- 行政・企業・市民活動協働への意識調査（ヒアリング）
- 企業と市民活動の協働プロジェクトコーディネート事業

3. 市民社会への啓蒙【人材、組織発掘と理解と行動の輪を広げる】

- 市民参加型プロジェクト（ポットラック・アクション・プロジェクト）
- 中間支援センターの啓蒙と支持の拡大（おしゃべりカフェ）
- 市民活動支援のための市民啓蒙企画（支援 プロジェクト）ワークショップの開催**新**
- 子育て支援事業（BP の実施）

2024 年度予算（案）

特定非営利活動法人
市民活動サポートセンターとやま

科目・摘要	金額	
収入の部		
会費収入	350,000	団体会員 10,000 円 20 団体 個人会員 3,000 円 50 名
セミナー講座事業	150,000	BP プログラムなど
助成金申請	500,000	
コンサルティング事業	500,000	
その他	500,000	委託 おしゃべりカフェなど
合計	2,000,000	
支出の部		
事業費	1,300,000	
管理費	500,000	事務スタッフ人件費など
予備費	200,000	
合計	2,000,000	

アンケートフォーム

<https://forms.gle/QdoaXGXKc2BbfJti7>



メモ

